

 <p>ボーイスカウト尾張東地区広報誌</p>	<ol style="list-style-type: none"> ① 地区委員長の言葉 ② 地区・県連行事 ③ 各団の活動記録 ④ 		<p>第 21 号 令和 2 年 2 月 15 日 編集・発行 日本ボーイスカウト愛知連盟 尾張東地区 組織拡充委員会 広報部会 編集・発行 編集責任者 中村 一徳</p>
--	---	--	--

新年に当たり

尾張東地区地区委員長
平野 嘉彦
(北名古屋第 1 団団委員長)

三指礼

新年を迎えると気分が一新され、今年こそはという気持ちになるものです。皆様には、いろいろと希望にあふれた志を起てられたことでしょうか。自隊や団、地区、県連が活性化し社会から今以上に活働が認知され多くの仲間が増えることを願われたのではないのでしょうか？

佐野常羽長老が、私達に **清規三事 (ちんぎさんじ)** を残されています。

「実践躬行」

(Activity First) スカウティングには自らの実行が第一である

「精究教理」

(Evaluation Follows) 実行にはその価値を評価反省し、そして理論の探求が必要である

「道心堅固」

(Eternal Spirit) 実行・評価反省を繰り返し「悟り」をひらき、永遠に滅びることのない心境を作る

この三つの言葉を心に命じこの活働に邁進していきたいと思っています。皆様方もこの一年健康でスカウト運動へ邁進されますよう祈念致します

弥栄



令和1年9月16日 春日井市内イオンショッピングセンターにて「全国防災キャラバン2019」が開催されました。写真のベンチャースカウト達が大活躍していました。



令和1年11月10日 久屋大通公園・エディオン久屋広場にて、ボーイスカウト愛知連盟 創立70周年記念ボーイスカウトの集い「あいちスカウトデー」が開催されました。

◇「発団40年 北名古屋第2団」

団委員長 植手厚

当団は、旧師勝第1団として昭和54年に発団してから40年目を迎え、先般2月9日に、簡素ではありますが自団のみでの記念式典を開催しました。

一時は、スカウト数100名以上を有した時もありましたが、現在は20名程の小規模団となりました。しかし、最近では富士章2名が誕生、隼章も生まれ、皆、意気軒高でスカウティングに励んでいます。

過去、台湾童子軍との交流、多くのローバースカウトのバングラデシュ派遣、スカウト創立100周年で富士山登山を行いを飾ったことなど、足跡はつきません。

これから先も、指導者・スカウト力を合わせて確かな団運営を進めてまいります。皆様方のご支援をよろしくお願い申し上げます。



◇「夏のキャンプ」

小牧第2団
カブ隊 しか 石田 直暉

ぼくはカブスカウトで夏のキャンプに行きました。ぼくが夏のキャンプで一番たのしかったことは、つりをしたことです。マスはすぐつれてうれしかったです。そして流しそうめんを食べて魚も食べました。とてもおいしかったです。魚をつった時は魚を手でもちました。もっているとねばりづよく動きました。そして写真をとりました。

他によるに星をみました。星はとてもきれいでした。星をみる時てんたいぼうえんきょうやいろいろな道具で星をみました。他にもいろいろなせいざや星をみました。

夏キャンプはとてもおもしろいので

また次のキャンプがたのしみです。



◇「夏のキャンプ」

小牧第2団
カブ隊 うさぎ 佐竹 幸央

ぼくはキャンプでマスつりのときにエサをつけて水そうに入れるのが楽しかったです。

夜にぼうえんきょうで星を見たとき、土星と木星が見えてうちゅうひこうしになりたいと思いました。



虫がへやにうじゃうじゃといたので家に帰りたかったです。でも夜がたのしかったので一生いたかった気分でした。

その後おみやげをかって、その後テラ 46 に

行ってたのしかったです。おみやげは三日で全て食べ終わったからもうちょっと食べたかったです。また夏キャンプに行きたいです。

◇「1年間ボーイスカウトとして活動して」

小牧第2団
ボーイ隊 追田 悠乃

私は、中学2年生になるのと同時にスカウト活動を始めました。周りの人達から「早く菊スカウトになれるよう頑張ろう。」と言われ、活動する時気を引き締めながら、「スカウトらしくしよう」と思い、初めのうちはどんなふうに皆が活動しているのか分らなく、戸惑っていたら、皆楽しそうに活動している姿が有ったので、「自分も楽しく、いろんな人の役に立てるようなスカウトになりたい。」と、この時思いました。そして、夏のキャンプの時に始めてベンチャー隊の人と一緒にご飯を食べたり、キャンプファイヤーをやったりして、「スカウトは、こんな楽しいことを日々の活動の中で行う事が出来る！」と感じ、この、ボーイスカウト小牧第2団の楽しいところが共有できる人がもっと増えると良いなと思います。

◇「ボーイスカウトでの1年間の振り返り」

小牧第2団
ボーイ隊 高田 啓太

僕のボーイスカウトでの反省点が3つ、楽しかった事が2つ有ります。まず1つ目は時間です。セレモニーが遅れたり、計画書より遅れていると指導者から注意されていました。テキパキ動かないでダラダラ動いていたのでこれからは、時計をしっかりと見るタイムキーパーを作りたいです。2つ目はビバーや、カブスカウトへの口調が厳しすぎたところです。何かあるとすぐに注意してしまっていたのですが、これからはすぐに注意するのではなく、少し様子を見て一度失敗して自分で気付く注

意するのを待ちたいです。3つ目は、物の扱い方です。のこぎりなど刃物を使った後そのまま置きっぱなしにしてしまった事です。これからはきちんと片付けたいです。楽しかった事は、夏のキャンプとハイキングです。夏のキャンプではカヌーが体験出来て良かったです。また、セミがサナギから羽化するところが見れてうれしかったです。ハイキングではとても疲れましたが、山などを登りきった時はとても気持ち良かったです。あと、コンパスを使って「あっちだ!」「こっちだ!」と探すのも楽しかったです。反省すべき点は反省して、良かったところはこれからも続けて楽しい活動を増やしていきたいです。

◇ 「スキー訓練に行って」

瀬戸第6団
ボーイ隊 植野陽介

僕は一月にスキー訓練に行きました。ビーバー、カブ、ボーイ、ベンチャーなど団の全ての隊が集まってバスに乗りスキー場へと向かいました。

スキー場へ着いてバスの動きが泊まった時、僕たちはとてもわくわくしていました。一日目はレベル確認をしてから練習をして、二日目は頂上まで行って頂上付近で練習をしていました。頂上へ行ったときの景色、感動はすごいものでした。



僕が、スキー訓練で得たものはスキーの技

能だけではありません。事前にちかいとおきての実践目標を立てて、それを達成するように意識しながら訓練に臨みました。目標を達成する毎にうれしさや楽しさを感じてとても幸せでした。そして、これから僕はできるだけ人の役に立つような存在でありたいと思いました。

◇ 「スキー訓練での思い出」

瀬戸第6団
ボーイ隊 大角尚幹



僕は、1月18日から19日まで一泊二日のスキー訓練に行きました。一日目はスキーに慣れるため、第一リフトで練習しました。午後から第二リフトに行きましたがとても急で怖かったです。二日目は、速くすべるように練習しました。地面の雪は固まっていたのでスピードを出すのがすごく怖かったです。やらなければ成長しないと思いがんばりました。

スキー板をずっとハの字にしていたのでスピードが出ませんでした。そこでスキー板をまっすぐにしたらうまくスピードを出すことができました。

一番難しかったのが、左右に曲がることでした。右には曲がれても左にはうまく曲がることできませんでした。左足に力を入れると教えてもらったのですが、なかなか力を入れることできませんでした。

午後にはどれだけ曲がれるのかテストをしました。練習の成果を見せるときだと思って

やってみました。今回のスキーでは浅くしか曲がれませんでした。来年こそは深く左右に曲がれるようにできたらいいなと思いました。

◇ 「スキーでの思い出」

瀬戸第6団
ボーイ隊 大澤史弥

僕は、1月18日から1月19日まで一泊二日のスキーに行きました。スキーをやっているときはとても楽しかったけど、とても疲れました。スキー場に着くととても楽しい気分になりました。

スキーに行って一番楽しかったことはスキー場でたくさん滑れたことです。特にみんなと助け合いながら頂上まで行ってすべることができたことです。

初めは行きたくなかったのですが、行ってみると楽しい気分が変わり楽しく滑ることができました。ほかにもビーバーからリーダーまでみんなで夜にやった「○×ゲーム」も楽しかったです。



◇ 「楽しかったかこくなサバイバルキャンプ」

江南第1団
カブ隊 小嶋 如泉

わたしは、8月にあったサバイバルキャン

プが楽しかったです。テントを男子と女子とわかれて、ブルーシートやひもやダンボールなどを使ってつくりました。夜は寒いけれど歌いました。おふろもなくて、そのままねました。夜は昼につくったテントで、ねぶくろをしいてねました。なかなかねれなくて、友達といっしょにしゃべりました。大変だったけど楽しかったです。



◇ 「楽しかったサバイバルキャンプ」

江南第1団
カブ隊 杉戸 芽以



わたしは夏にやった、サバイバルキャンプが楽しかったです。テントを作る時、ブルーシートや縄、ガムテープなどを使いました。作るのはたいへんだったけど、ワクワクして楽しかったです。朝ご飯は、レトルトのカレ

一やお湯を入れて作るご飯を食べました。お風呂にも入らず、歯みがきもしなかったけどとても楽しかったです。

◇「今までたのしかった活動」

江南第1団
カブ隊 稲葉 琴葉

夏のキャンプのときのきもだめしがいちばんたのしかった。その理由は、くらやみの中でふんいきがすごくいい感じで、活動してきた中で一番たのしかった。

もう一つたのしかったことがあります。それは料理です。なぜかという、どうやって切るかもおしえてもらえたり、しゃべりながらつくられたりしたのが一番たのしかったことでした。



◇「はじめてのキャンプ」

江南第1団
カブ隊 武田 華奈

わたしは、夏のキャンプが、はじめてのキャンプでした。

わたしは、はじめてのキャンプで、少しドキドキしていたけど、とっても楽しかったです。理由は、いくと中にソーセージづくり、バンガローでは、きもだめし、ごはんをつくらしたり、いろんなことをやったからです。その中でも、一番楽しかったことは、きもだめ

しです。さいしょは、こわかったけど、友だちがいっしょにきてくれたので、とっても楽しかったです。

また、とっても、びっくりしたこともありました。ごはんを食べているときに、はちがきて、わたしは、すぐに、にげました。でも、おとなの人がきて、はちをたいじしてくれました。

わたしは、このキャンプが、とっても楽しかったので、もっとたくさんのキャンプにいてみたいと思いました。



◇「はじめてのスケート」

江南第1団
カブ隊 佐々部 真

ぼくははじめてのスケートがへたくそにできました。そして、五十回ころびました。つまんなかったです。



◇「歓喜のクリスマス料理」

春日井第10団
ボーイ隊 山口 貴美江

2019年12月14日夜 いつもはのどかで、静かな春日井第10団の野営場 天佑の杜に響く思いっきり騒がしい声、声、声・・・
「あったまる～」、「やば～い」、「たまらん」、「次はこれこれ」、「やったね」・・・
この日は春日井第5・8・10団のボーイ隊スカウトがクリスマス料理をワッサワッサと食べていました。
今年度より、合同隊集会を実施しており、皆でクリスマス会をやるという事になり、それぞれの班で野外料理を作り、持ち寄って立食パーティー。日頃の料理の腕を披露と思いきや、作る料理が難しくなかなか完成せず、思いっきり時間をオーバーしていましたが、出来た料理はなかなか物でありました。ちなみに写真は鳥の丸焼きです。



合同集会で自団以外のスカウトや指導者と出会えた事に生まれた、「仲間意識」「対抗心」は春日井第10団のボーイスカウト隊にとっては今年度の成果でした。来年度は3TCがあります。スカウトが成長する機会であり、沢山の仲間を作る機会です。ガンバレ、スカウト達！

◇「アイススケートがたのしかった」

春日井第10団
ビーバー隊 おかもと みちなり

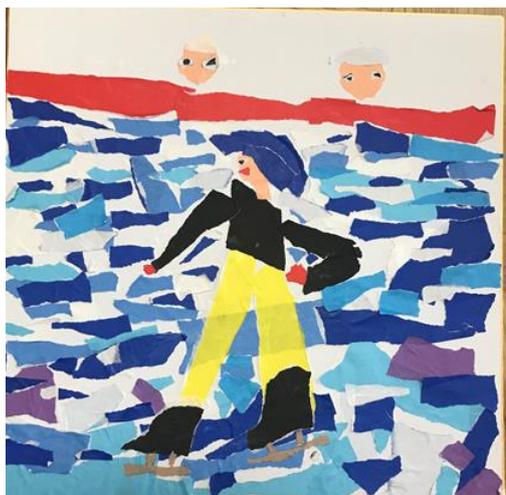
かすがい10だんのみんなと、アイススケートじょうへいきました。ぼくは、スケートをするのがはじめてだったので、「早くいきたい。」と、思ってわくわくしながらでん車にのりました。あいちかんじょうてつどうと、リニモにのりました。トンネルをくぐったり、山を見たりしてモリコロパークにつきました。はじめてスケートぐつをはいてあるいてみると、ちょっとあるきづらかったので、「すべれるかな。」としんぱいになりました。すべるまえにヘルメットをかぶって、すべりかたをさいしょにおしえてもらいました。おしえてもらったらすぐにすべれるようになったので、そのあといっぱいすべりました。ときどきころんだけど、たのしくてぜんぜんいたくなかったです。とってもとってもたのしかったので、またみんなでアイススケートじょうへいきたいと思いながら、かえりもでん車にのりました。



◇「楽しいスケート」

春日井第10団
カブ隊 木野瀬 翔一

この前ビーバーではじめてスケートをやりました。はじめはおかあさんにつかまらないと、立っていることもできませんでした。でもさいごにはおかあさんがおいつけないくらい早くすべることができるようになりました。ぼくはまたスケートがやりたいと思いました。



◇「スカウト活動について」

春日井第10団
ベンチャー隊 三輪 浩太郎

記憶をたどってもボーイスカウトを始めたきっかけ、経緯は全く覚えていません。それはつまり、自分からやりたいと思っていなかったからだと思われます。はい。しかし、今は自分の意思で続けています。例えるなら「てこ結び」です。自分の自重で目標（杭）にしがみついています。これは素晴らしい例えですね。



いままでたくさんのことを学びました。計画力や行動力、コミュニケーション、報告書など。それらは社会人になってからとても重要なものです。それらを学んで今の自分がいます。ボーイスカウトに入らなくてもとても素晴らしい人間だったかもしれないし、それでも、なかったかもしれない。でも今の自分がとても好きです。つまり、ボーイスカウトに入ってよかったということです。好きだから

ら続けています。はい。

おっと、話が素晴らしすぎて瞳がうるうるしていますね。ここで泣かれても困るので締める閉めますね。最後に一言。僕はアマガエルが大好きです。

◇「この1年を振り返って」

春日井第10団
ベンチャー隊 渡邊 多門

ベンチャー活動を1年通して、たくさんの思い出を作ることができました。その中でも特に思い出に残ったのは、探検旅行で知多半島に2泊3日でサイクリングをしたことです。このサイクリングを行うまでに長い時間をかけすぎてしまい、大変でした。

でもほぼ自分たちで行い、目的地までの道のりも自分たちで決めていきました。事故もなく安全に行えることができて良かったけど、自分の自転車がパンクしてしまうというハプニングはありましたが、今までこんなに長く自転車に乗ったことがなかったので、いい経験になりました。今でもどこの道を通ったか覚えているぐらい、思い出に残りました。

やっぱり友達と協力して探検旅行することは楽しいです。



◇「サイクリング」

春日井第4団
BS隊 横井拓海

僕はボーイスカウトの活動の中で、サイクリングが一番好きです。去年のGWサイクリ

ングは3泊4日で、岐阜市、関市に行ってきました。

今までは先輩たちが地図を読み、先頭を走ってくれて、僕らは後ろについて行くものでした。でも、今回は、班長から当日に先頭を任されたのです。急で不安だったけれど、せっかく任されたからには頑張ろうという気持ちになりました。

知らない道を班員を連れて走るのはとても大変で、道に迷いそうになった時は、班長やみんなと相談しながら、なんとか無事に走り終えました。

今までの中で、一番大変なサイクリングだったけど、走り切れた達成感はとてもすごかったです。自分に自信が少し持てた気がしました。

ボーイ隊ではしんどいことも沢山あるけれど、その分楽しい事も沢山あるので、これからもスカウト活動を頑張っていきたいと思います。

◇「RS の見える化」

春日井第4団
ローバー隊 金村莉歩



春日井第4団では毎年団行事である餅つき大会の半日をRSが企画運営し全体行事を行っています。

普段の活動では、他の隊のスカウト同士関わる機会が少ないので、仲良くなるきっかけ

作りとして今年はBVSからVSまでの縦割り班を構成し、ポイントごとに班で回り4つのゲームで遊ぶ企画を立てました。BVSからVSまで一丸となって一生懸命ゲームに取り組む姿をみて、RSも楽しく運営を行う事ができました。

運営としての評価反省を次回に活かし、さらに後輩スカウトに楽しんでもらえるような運営スキルを今後のRS活動で身に付けていきたいです。

◇「たまにはこんなキャンプも」

春日井第4団
ベンチャー隊 鈴木創偉
ローバー隊 林崎智和

R2.2/8~2/9にVSRS合同アクティビティとしてキャンプを行いました。当日は暖かく、キャンプ日和でした。

当初はいちご狩りをプログラムとして企画していましたが、予約が取れず中止にした代わりに、ガラス工房でとんぼ玉作り体験をしました。普段あまり出来ない事なので貴重な体験になりました。

宿泊場所として常滑高坂野営場に行き、設営後は美浜町にある野間崎灯台で海の景色を堪能しました。曇り空だったので夕日を観ることは出来ませんでした。潮の匂いや波がとても心地よかったです。



夕食は冬のキャンプ恒例である鍋だけでなく、ローストビーフもつくりました。テントを2張り張りましたが、より暖かく寝る方法として1つのテントに全員で寝ました。5~6人用テントだったので窮屈な思いをしました。早朝、先に何人が起きていてテントの中の人数が少なくなったので、夜とは違い寒かったです。

まったりとしたキャンプでしたが、合同キャンプという事で人数も多く VSRS の垣根を超えたとても良いキャンプになりました。

◇「夏キャンプでの思い出」

春日井第4団
ボーイ隊 神戸敦史

僕は8月15日から18日まで和良大月の森キャンプ場で3泊4日の夏キャンプに参加しました。この夏キャンプは今までよりも印象に残るようなキャンプになりました。

1日目から台風が直撃したり、資材を乗せていた車がパンクして到着が遅れたり、カブ隊とビーバー隊の乗っていたバスが台風の影響で一時通行止めにあったり、トラブルが多くありました。



そんな夏キャンプで僕が一番記憶に残ったのは、2日目に行われた「料理の鉄人」という名の料理コンテストです。これはボーイ隊の各班が工夫を凝らした料理を作り、それを食べ比べてNo.1を決めるものです。その中で自

分が個人的にとっても良いと思ったのは、他の班が作ったピザでした。材料や調理器具が限られている中で美味しいピザが出てくるとは思わなかったもので、とても驚きました。今後の活動では、僕もみんながあつと驚くような料理を作りたいと思いました。

このように、トラブルがあつても前向きな気持ちで今後の活動にも取り組んでいきたいと思ひます。

◇「楽しめるB-P祭を」

春日井第4団
ローバー隊 高橋史也

春日井第4団のB-P祭はBVSから団委員まで参加し、総勢100名程の大規模な団行事となっています。そして、私達RSがそのB-P祭での企画、運営を担当させて頂いてます。毎年団全員が楽しめるB-P祭となるために様々な事を企画しており、今年も各演目の前に5分ほどの幕間発表をスカウトや団委員にしてもらい、演目準備中の時間も飽きさせない時間にする事が出来ました。また、団委員やBSがB-Pの話をクイズ形式にしたり、アンノンスカウト物語を劇にするなどしてBVSやCSにも理解できるように工夫してもらい、彼等にもボーイスカウトの目的等を分かってもらえる事が出来ました。まだまだ改善点が多いB-P祭ですが、今年の実省点を活かし来年はもっと楽しめるB-P祭にしていきたいと思ひます。



◇「耐寒キャンプ」

春日井第4団
ボーイ隊 加藤 初彩

ボーイ隊に入って初めての冬のキャンプ。キャンプ地には雪が残っていて寒かったのですが、当時の班長と一緒にウォークラリーなどをして体が温まり、寒く辛かった耐寒訓練も夏のキャンプと同じくらいとても楽しいものになりました。

今、私も班長という立場になり、今年の耐寒訓練を迎えました。暖冬と言われていますが、思いの外寒く、食事の買い出しにいくまでの道のりがいつもより遠く感じました。夕飯メニューはお鍋。このお鍋は、冷えきった私たちの体を芯から暖めてくれました。夜は班の子とたき火を囲み、学校の事・スカウト活動の事・班キャンプについてなどたくさん話をしました。

朝、テントから出ると草の上には霜が降りて一面真っ白になっていました。食堂フライの下の机にまで霜がおりていて、驚きました。寒さで手がかじかみ、作業がやりにくい時もありましたが、班の仲間と協力して準備できた為、朝食をいつもより随分早く食べられました。もちろん片付けも早く終わり、朝の点検にもしっかりと間に合い普段のキャンプより、心に余裕を持って活動する事ができました。

◇ 恒例の耐寒ハイク」

北名古屋第1団
ボーイ隊 隊長 石原

12月22日に団の恒例行事となる耐寒ハイクに参加しました。今年、各務原の芋ヶ瀬駅から本部の北名古屋市の林證寺まで約32kmのハイクを実施しました。冬にしては暖かく、楽しく歩くことができました。しかし、夕方から雨模様となり体力・気力ともに消耗する厳しいハイクとなりました。それでも、カブ隊からベンチャー隊まで、参加者全員がリタイ

アすることなく完歩し、ゴールで団委員の方に準備して下さった豚汁を頂きました。自分の中では年末に実施されるこのハイクを終えることが1年の締め括りのように感じています。

2020年度は3TCという大きなイベントが控えていますが、団内の行事も大切にしていきたいです。



◇「耐寒ハイク」

北名古屋第1団
カブ隊 しか 劉 天翔

ぼくは耐寒ハイクで32kmを歩きました。間に何回か休けいを、はさみましたが、後半からは、足がいたくなってきなした。そしてのこり約5kmになると、もう歩きたくなくなりましたが、あきらめずに最後まで歩いたので、無事にゴールにつきました。

ゴールについたとき達成感がありました。つかれたけれど、いいけいけんになりました。ゴールでは、温かいとんじるを飲みました。おいしかったです。また、耐寒ハイクの時季になったら、もっとがんばりたいです。

◇「スキー訓練」

北名古屋第1団
カブ隊 しか 川村 康介

僕は、2月15日と16日にスキー訓練がありました。

一日目は、いつもより早起きで少しねむたかったです。でも楽しみだったので、すぐにねむけはふきとびました。そしてバスにのってスキー場へ行きました。スキー場について、スキーいたなどをかりて、リフトで上のほうへ行きました。最初はあまりすべれなくて苦戦していました。でもだんだんかんかくをつかんですべれるようになってきました。

二日目は、一日目にだいぶかんかくをつかんだので、すべれるようになりました。この日は下から見ると雲の中にいたのでびっくりしました。でも、二日目は一日目の半分ぐらしか時間がなかったので、少しものたりなくかんじました。それでも、すべれてうれしかったし、楽しかったです。しかも山からリフトで下りるときに、一日目もきれいだったけど、二日目は少し雨がふって雪がとけて町のけしきがすごくきれいに見えました。

スキーは去年も行ったけど楽しかったから来年もあるのでぜひに行きたいです。



尾張東地区各団の体験・見学行事予定の案内

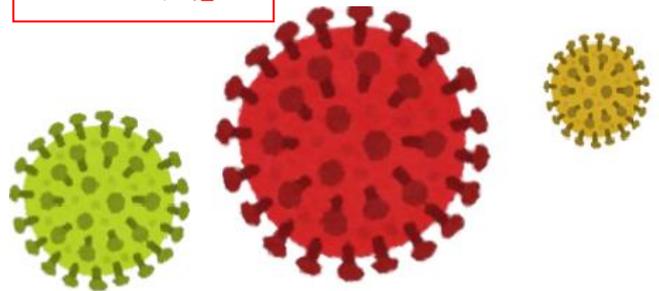
今回はコロナウイルスの影響もあり先が見通せないので案内は中止します。

尾張東地区行事予定の案内

コロナウイルスの影響より開催の可否は決まっていますが掲載します。

- 4/3～5 第14回韓国ソウル北部連盟緑化PJ
- 5/23～24 日本連盟全国大会
- 場所 神奈川県
- 6/5～7 次世代グローバル指導者研修
- 場所 未定
- 6/21 愛知連盟年次総会
- 場所 名古屋国際センタービル別棟
- 7/5 防災ボランティアコーディネーター養生講座
- 場所 未定
- 7/12 セーフフロムホームセミナー
- 場所 未定
- 8/7～12 東海4県連盟合同野営大会
- 場所 日和田高原

コロナに注意



皆さん活動を自制されていると思いますが、もう少しの間ガマンしましょう。

- コロナウイルスやっつけるぞ
- ☆ 石鹸をつけて手を洗いましょう
- ☆ 咳が出るときはマスク着用
- ☆ 風邪を引いたら家で休む

《編集者より》

記事投稿ありがとうございました。
次回は6月末締め切りです。担当はAブロックで、犬山第5団、大口第1団、清州第1団、尾張旭第1団 日進第2団、小牧第1団、春日井第3団、春日井第8団です。楽しい記事をお待ちしています。